

# 農福連携で苗箱洗いや玉ねぎ畑除草を実施！

今夏もアグリ太田圃場で汗流す



昨年県授産事業振興会渡部様のご紹介で農事組合法人あいアグリ太田(奥村事務局長)の農作業をお手伝いする形で始めた事業も今年で二年目に入りました。

まずトップは6月6日から13日までの6日間は水稲苗箱洗いです。苗箱を渡す人、洗浄口に入れる人、取り出す人、そして数を数えながら片付ける人と、グループワークよろしく仕上げると言う、ひばりならではの作業内容になります。

次は6月16日から2日間の玉ねぎ畑の除草です。こちらは梅雨明け前とは言いながらムシムシ暑さの中での作業になります。6月20日から30日までの9日間にも及びました。ただ前職の守重さんが応援に駆けつけてくれたのには大助かりでした。どうぞこれから困った時に応援して下さいネ。



## 日立デバイスから見学に 収穫した玉ねぎでカレーを味わう

私達作業の多くを占めるリード線伸ばしは、世界に誇れる日立の製造部品です。そんな折、地元日立パワーデバイス原町工場の生産本部から現場を見に来所されました。会社でも忙しい中では中々現場訪問まで行けないものですが、一つ



ひとつ確認してより良い製品づくりにご指導頂いた

ひばりのお食事と申せば“カレー！”と答えが返って来るほどの名物料理です。それは昔の授産所時代からひばりの行事には付きものでした。7/7は七夕でしたが、農福連携作業のお土産として頂いた極上玉ねぎを使ってのカレー調理は、ご利用者のお手伝いもあってか何時も以上の仕上りになりました。カレーを食べてこれからの夏場を元気に乗り切れることを願っています。また利用者さんからカレールウの提供もありました～



ひばりアレコレ

お届け物ありがとうございます

7月12日前職員の松永さんが見えられ、利用者の皆さんにと段ボールいっぱい色々なアイス製品をお届けできました。隣のスーパーの塀越しからの贈り物にも関わらずご利用者も手一杯さし伸ばしての嬉しいひと時になりました。早速皆で頂いたのは勿論です。ご馳走様！



また6月1日前職の堀さんが来所され手製のお財布やら小物入れ等沢山お届け頂きました。在職中から手先が器用でしたから製品作りへの苦労など何のそのだったのでは？お心遣いに感謝しつつ後日皆様にご配布予定



# メダカの学校は大賑わい

ひばりのメダカ飼育の始まりは、2019(H元).7.10 に元支援者の故藤島昌治様が飼われていた 13 匹のメダカを臨床心理士相馬勉様の仲介で飼い始めたのがスタートです。3年目の今年も気温が高くなってきた 4/28 から卵が生まれ始め、見つけては仲間に食べられないように別の水槽に移し替えると、今度は次々とメダカさんの誕生です。他の動物とは違い、親メダカは生み放しで、子供メダカは自分の力で生きて行くだねエ。お父さんやお母さんの顔も見ないで、愛情がなくても大丈夫なんだね。現在も誕生劇は継続中で、もう 40 匹以上になるかも知れません。多くて動かし数えられません



# 赤い羽根募金事業シャワー室と休憩所

新しい法人になって昨年9月で10周年を迎えるのを機に、資源回収作業所内の環境整備として赤い羽根募金配分事業補助を昨年5月に申請しておりました所、本年4月交付決定をいただきました本年度事業として実施をすることが決定しました。ただ昨今の世界的な経済不安等から製品納入がままならず、シャワー室の完成は8月中頃になりそうです。暑さの中で一日も早い完成が待たれます。とにかく赤い羽根募金会さまには感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございます

## お客様からタオルご寄贈

今年4月から車いす同乗車両貸出事業が市から委託されましたが、7/11 利用者の渡部様からその車両の掃除用タオルをビニール袋一杯頂戴しました。2台の車は殆んど埋まる程の利用がありますこれで使用後の掃除は万全です。



## 書損じハガキのお届け



6/15 前手をつなぐ親の会井関会長から電話があり不用になったハガキが見つかったとのことでご自宅まで伺って来ました。何でも数年前亡くなったご子息の書き損じ年賀状でした。かつては障がい福祉の大会などで全国を飛び回って活動していた方だけに、交友関係も多かったのでしょうね。ありがとうございました。

## 今野様からお届け物

皆さんは支援員の今野義勝さんをご存知ですか？ 長らく資源回収班支援員としてご尽力頂きましたが、平成 30 年に逝去されました。その奥様から新品のタオル、傘、肌着や石鹸等がありますと言うことで 5/31 ご自宅まで伺い



利用者さんからも頂戴

